

第4回 川越市初雁公園基本計画審議会指摘事項とその対応

項目	発言者	番号	指摘事項	指摘事項への対応	
第3回審議会の指摘事項とその対応について	資料収集	会長	1	• 初雁球場の整備図面は、市発注の工事であれば、設計書の有無など役所内で再度探してほしい。	• 役所内の倉庫を再度探したが、発見できていない。また、市内の建設会社に情報提供をお願いしたが、現在のところ分かっていない。
		武道館	2	• 武道館の防災上の本計画における位置付けについては、地震以外の災害のことも考えて、初雁公園を防災拠点として機能させることを検討すべきである。	• 防災計画の中に、「初雁公園が、防災に資する公園として、より機能を発揮するため、様々な災害に備えて、武道館等周辺屋内公共施設との連携方法を検討する」ことを記載した。 (基本計画書案P110参照)
	民間活力	委員	3	• 「魅力ある施設として民間事業者のノウハウを活用したカフェ等の導入」とあるが、民間事業者を入れてどのように造る予定なのか。	• 公園の運営を考えた中で、条件提示を行い、民間事業者に提案をしてもらうことを想定している。
	交通処理	委員	4	• 駐車場について、市道0001号からの出入方法で、東側からしか入れない構造でなく、西側から来る車も考慮して、中心市街地に車が滞留しないようにしてほしい。	• 西側から来る車については、繁忙日である休日は市役所の駐車場も開放されており、民間駐車場等もある現状も踏まえて、対策を検討していきたい。
	利用者数		5	• 立ち寄り観光客数の正確な把握は、どのような方法で行うのか。	• 実態調査や意向調査の方法は未定であるが、関連各課と調整して今後進めていく。
	暑熱対策	委員	6	• 今年のような酷暑が今後の日本の夏は多くなると言われている。子ども達が夏でも安心して遊べるように、初雁公園内にミストの設置を行う等、暑さ対策は何か具体的に考えているのか。	• 給水設備計画で、ミストの導入について記載した。 (基本計画書案P111参照)
		会長	7	• オリンピックのマラソンコース等にミストを導入する計画があるくらいなので、ミストを導入することも想定しておいたほうがいい。	
基本計画図(案)の修正について	既存樹木	会長	8	• 説明資料の中に「既存樹木の保全」という表現が使用されているが、樹木は「保全」ではなく「保存」という表現が適切かと思う。	• 「史跡川越城跡」における文化財保護のあり方のなかで、遺構保存との混同を避けるため、植栽計画では、保存とせず、既存樹木の保全から維持という表現に修正した。 (説明資料P4参照)
	マツ植栽	会長	9	• 植栽計画に歩道沿いや敷地境界にマツを植栽するとあるが、マツはどの種類を考えているのか。	• 既存の川越城本丸御殿周辺や川越市博物館、川越城中ノ門跡及び市役所前には、樹高3m程度のクロマツが植えられており、川越城址としての印象付けがされているため、本計画でも踏襲したものである。 なお、基本計画図の松の表示については、大きさに対応したものに修正した。 また、マツは既存文献で、城内に植えられているため採用した。 (説明資料P3、P4参照)
			10	• マツの植栽基盤は浅根性なので、皇居のように広い場所では映えるが、初雁公園ではどうなのか。	
		委員	11	• 城址公園だからマツを植えるという考えは安直ではないか。マツの列植はきれいにはならない。	
		12	• マツは庭園としての植栽であり、城内のものを一緒にしているのではないか。		
			13	• 付替道路は、いずれ公園内から無くしたいものだと思うが、それをマツの列植することで付替道路が強調されてしまう。	• ご指摘の趣旨を踏まえて初雁公園整備基本計画平面図等を修正した。 (説明資料P3、P4参照)
	生垣	委員	14	• 駐車場やタクシー乗り場など隠すべきものはマキ等の生垣等で隠すことが必要ではないか。	• ご指摘の趣旨を踏まえて初雁公園整備基本計画平面図等を修正した。 (説明資料P3、P4参照)
15			• 萩のトンネルや藤棚については、生垣を置いてから考えていかないと、せっかく整備しても台無しになる。	• ご指摘の趣旨を踏まえて初雁公園整備基本計画平面図等を修正した。 (説明資料P3、P4参照)	
運営・維持	委員	16	• 運営・維持管理については、あと2回開催する審議会の中で具体化した内容について	• 初雁公園運営・維持管理方針で、市民参画や民間のノウハウを活用した管理を前提にした	

項目	発言者	番号	指摘事項	指摘事項への対応
管理			議論するということか。	方針を示しているため、初雁公園の運営・維持管理のねらいと、各主体と運営・維持管理方針との関係を整理した。 (説明資料P7参照)
	委員	17	• 初雁公園運営・維持管理方針で「市民の参画」について記載してあるので、それを大事にしていきたい。	
	会長	18	• 行政が担う公共から、市民が担う公共に変わってきており、市民の参画が常識となってきたので、市民の力を借りるということを基本計画の中に盛り込む。行政がどれだけ市民とコラボレーションできるのかということであって、公園は比較的やりやすいものである。	
		19	• 説明資料P.17 初雁公園運営・維持管理方針の内容は、次回以降の審議会でもっと内容を詰めていく予定なのか。行政だけで維持管理や運営を行うのは、無理があるので、指定管理等の民間の力をどのようにして活用していくかなど、もう少し練った内容にする必要がある。本計画では、この運営・維持管理方針はとても重要になる。	
		20	• 運営・維持管理において、指定管理を想定しているのであれば、本方針の内容もそれを前提としたものにする必要がある	
		21	• 指定管理で利益を出す方法として、駐車場と自販機が一番多く、どのようにマネジメントしていくのかなど、指定管理で行うことを前提に、基本計画を考えたい方がいい。	
三芳野神社既存樹木	委員	22	• 参道の杉等の樹木は、枝の落下等があり危険なので、伐採や剪定をしてほしい。三芳野神社周辺の樹木の管理については、神社だけで行うことは難しいので、市と相談して進めていきたい。	• 植栽計画の中に、三芳野神社の既存樹木の保存と管理について、川越市と三芳野神社で協議していく旨の記載をした。 (基本計画書案P107参照)
		23	• 天神様の神社の参道には梅の木が植えてあることが多い。市内には梅の名所がないという話を聞くこともあり、三芳野神社の参道や周辺に梅の木を植えて、梅の名所にしたい。	
	会長	24	• 保存樹木にすると補助金が交付されるので、それを維持管理に活用することもできるだろう。	
		25	• 三芳野神社の既存樹木の保存と管理について、川越市と三芳野神社で協議していく旨の記載をお願いしたい。	
	委員	26	• 他の城址公園では、白壁と瓦を使って駐車場との区切りにしたりして城址の雰囲気を出しているが、そのようなイメージが初雁公園にはあるのか。白壁等の設えがあると、訪れる人にもお城のある公園だということがイメージしやすい。また、防犯の視点からも、白壁等の囲いのようなものは有効ではないか。	
富士見櫓	委員	27	• 富士見櫓の件は、建設に長大のパネルを打ち込むために、経費がかかることが問題であると考えていいのか。	• 櫓台は貴重な遺構であり、その遺構に杭などを打ち込むことは、文化財保護の観点からいうと課題が大きいということである。
		28	• CGを使用してそこに建物があったかのように見せる技術があるような記載があるが、検討可能なのか。	• 検討可能で、建設をせずに、往時の姿を映し出すことができるので、検討する価値はあると考える。 (基本計画書案P117参照)
屋外展示	委員	29	• 初雁公園整備基本計画図の修正で、敷地南西側の広場に「遺構等の復元展示スペース」という記述があるが、屋外展示では風化してしまったり、壊されたりしてしまうのではないか。	• ご指摘の趣旨を踏まえ、縮小模型等を削除した。

項目	発言者	番号	指摘事項	指摘事項への対応
初雁公園のテーマについて	会長	31	<ul style="list-style-type: none"> 公園の中にたくさんある遺産を大事にしていくということと、公園そのものが、小江戸という川越の歴史の中にあるという両方を表現したということである。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘、ご意見等を踏まえたうえで、たたき台を作成した。 (説明資料P13参照)
	委員	32	<ul style="list-style-type: none"> 川越という言葉がないので、どこの都市にもあてはまるテーマなのかもしれない。 	
		33	<ul style="list-style-type: none"> 市民へ向けたテーマとしては、漠然としすぎているのではないか。もう少し市民の誇りやプライドを思い起こさせるようなフレーズが入ってないと伝わらない。目的性があった方がよい。 	
	委員	33	<ul style="list-style-type: none"> 川越城は北の守りとして重要な城として成り立っていたというような歴史を踏まえたテーマが良いのではないか。 	
	委員	34	<ul style="list-style-type: none"> 「北の要衝としての城址公園」という表現があると、市民にとって初雁公園が重要だったということが伝わりやすいのではないか。 	
	会長	35	<ul style="list-style-type: none"> 川越城跡を全て公園にできる訳でもないので、やさしいテーマを打ち出さないといけない。小江戸を入れるとか。 	
	副会長	36	<ul style="list-style-type: none"> 過去の歴史の財産の一部分、公園の中だけのテーマではなく、公園の歴史を活かして、覗き見て、将来の川越に活かそうという未来性のあるテーマができればと思う。歴史を追いかけても、本丸御殿一つだけでは少し弱いように思う。歴史をのぞき見て、想像して、未来の川越を考えて見つめるといったテーマが面白いのではないか。 	
	委員	37	<ul style="list-style-type: none"> コンセプトからテーマに「時」というものをかけているかと思うが、提案されているテーマは、内容がボヤッとしていて市民に訴えてこないと思う。もっと時のコンセプトにつながるようなテーマが良いのではないか。 また、初雁という言葉の由来は、初めて雁が飛び立った地として聞いたことがある。「初雁公園」の「初雁」や「時」、「城」がうまくテーマとしてつながるとよい。 	
	会長	38	<ul style="list-style-type: none"> 一言で言えるものとしてテーマについて提言したが、本日の段階では決定的なものが出ていないので、一旦テーマは白紙に戻すということにする。今後各自何か良いものが思いついたら事務局へ知らせてほしい。 	
まとめ	会長	39	<ul style="list-style-type: none"> 初雁公園基本計画は、多くの川越市民にとっては初めてふれる話になると思うので、基本計画として取りまとめる前に、パブコメを実施して市民の意見聴取を行うべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> 9月27日～10月26日まで意見募集を行い、7件の意見があった。
		40	<ul style="list-style-type: none"> 本日の指摘事項を踏まえた植栽計画の再検討を行う。 整備後の運営と維持管理の方針については、市民が参画していくということを積極的に盛り込んだ内容にする。 図面はA3では情報共有することが難しいため、次回の審議会では、プロジェクター等を使用して大きく見せるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘、ご意見等を踏まえたうえで、資料を作成した。